

東京音楽大学 打楽器専攻による前期課程修了

## 打楽器アンサンブル演奏会

# CARNIVAL DES ANIMAUX

2019年9月25日 TCMホール

主催：東京音楽大学打楽器科 後援：東京音楽大学学生自治会/東京音楽大学後援会



前半はさまざまなジャンルに富んだ小編成の曲、後半は15人編成の打楽器アンサンブル曲で構成されたプログラムでした。演奏のすばらしさは今さら言うまでもなく、照明や小道具、衣装に至るまで、楽しく魅せる演出がたくさん詰まっていました。菅原淳先生編曲のサン＝サーンス「組曲『動物の謝肉祭』」は、原曲のユーモアいっぱいの音楽に、先生ならではのユニークな演出がふんだんに加えられていて、見る人を楽しませてくれました。楽器と一緒に奏者が歩きながら演奏する演出など、クラシックのコンサートではなかなか見られない演出です。

東京音楽大学の学生は、自分たちが主体となって企画・運営するコンサートを頻繁に行っています。事前の準備はもちろんのこと、当日のセッティングから片付けまですべてを奏者の学生たちが行います。特に打楽器の演奏会では多くの楽器が使用されるため、移動にはたくさんの人の協力が無いと成り立ちません。曲間の楽器の移動など、スムーズなステージ進行のためにどれほどの量のリハーサルをしたのか、と感心しながら見入っていました。これも東京音楽大学の長い伝統の中で先輩から後輩へと、自然と受け継がれている賜物のひとつだと思います。当日の会場には卒業生や保護者の方々、教職員がたくさん来場しました。(広報課)





